

「HP掲載文」

2004年1月1日～2012年12月31日の間に川崎医科大学附属病院で統合

失調症と診断され、退院された患者さんへのお知らせ

課題名：統合失調症維持期での抗精神病薬の2年間有用性研究：多施設ヒストリカルコホート研究

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2004年1月1日～2012年12月31日の間に川崎医科大学附属病院で統合失調症と診断され、退院された患者さんについて、抗精神病薬の有用性を検討するための後方視的調査研究を実施します。抗精神病薬による有用性の違い、特性の違いを検討することを目的としています。研究期間は、倫理委員会承認日より12ヶ月間の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であり、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供したりする可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。「臨床研究」に不参加の意思表示、途中での同意撤回はご自由です。不参加や同意撤回されても診療に不利益を被ることはございません。尚、あなたのプライバシーや人権が十分保護されている点を含めて、国の指針に基づいて、倫理委員会の厳正な審査を受けて、許可された研究のみに使われます。

この研究は川崎医科大学精神科学教室の教室費を用いて行います。本研究の予備研究として慈圭病院にて行った「統合失調症維持期での抗精神病薬の2年間有用性研究」の実施に当たり財団法人 先進医薬研究振興財団 平成22年度 第43回精神薬療分野一般研究助成を受けていますが、本研究では、結果に影響を及ぼすような資金の受け入れはないため、深刻な利益相反の状態になっていません。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

川崎医科大学精神科学 教授 青木 省三

TEL：086-462-1111（内線27506）

FAX：086-464-1193

E-mail：psy@med.kawasaki-m.ac.jp